



大会開催における
新型コロナウイルスへの対策

はじめに

この指針は、JFAガイドラインおよび他大会の対策を参考に作成しております。感染リスク対策を徹底し、自己感染を回避するとともに他人に感染させないような準備をおこなひましょう。

個人情報の取り扱いについて

所有する個人情報は、大会運営のために使用いたします。大会運営会社、並びに各チームの担当者は厳正なる管理のもと保管し、チーム関係者・大会関係者の健康状態の把握、来場かひの判断および必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第3者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

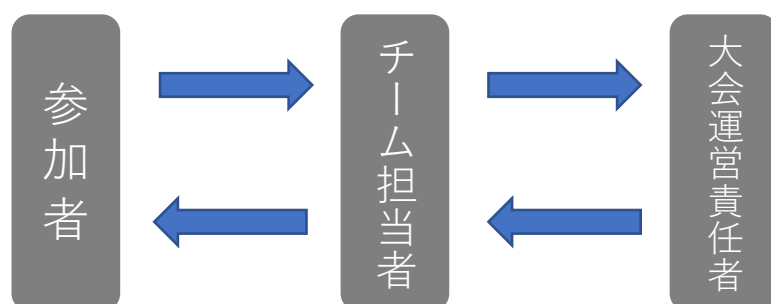
【提出する個人情報】

1. チーム名
2. 代表者連絡先
3. 参加選手氏名
4. 各選手生年月日
5. 住所
6. 電話番号
7. メールアドレス
8. 体温情報
9. 健康状態（問診票）

感染対策の届け出

より連絡を速やかにするために、連絡・報告経路を明確にするため、各所で担当者を定め、届け出る。

連絡方法の流れ



大会開催までに各所での対応について

大会開催 7 日前・・・参加選手全員の検温を毎日する
(チーム担当者は集計する)

大会開催当日・・・当日の検温ののち提出・全選手の間診票

大会終了 7 日後・・・チーム担当者は大会運営責任者に連絡をする

大会終了 14 日後・・・チーム担当者は大会運営責任者に連絡をする

大会終了 1 ヶ月後・・・データの廃棄

①異常ありと報告を受けた場合、大会運営責任者は、速やかに情報収集を行い、参加全チームの担当者に連絡をする。

開催可否の判断について

- ・ 政府の方針
- ・ 各自治体の方針

以上の方針をもとに判断いたします。

参加にあたり、チーム担当者は、以下の項目について確認する

- ・ 平熱より 1℃以上高い熱
- ・ 咳や喉の痛みなどの風邪の症状
- ・ 倦怠感
- ・ 新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触の有無
- ・ 過去14日間の海外渡航歴

参加不可者

以下の事項に該当する場合は会場への立ち入りできません。

- 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを着用しない者。検温を受けない者。
- 37.5℃以上の発熱者

主催者側の準備

新型コロナウイルス対策として、以下のものを準備いたします。

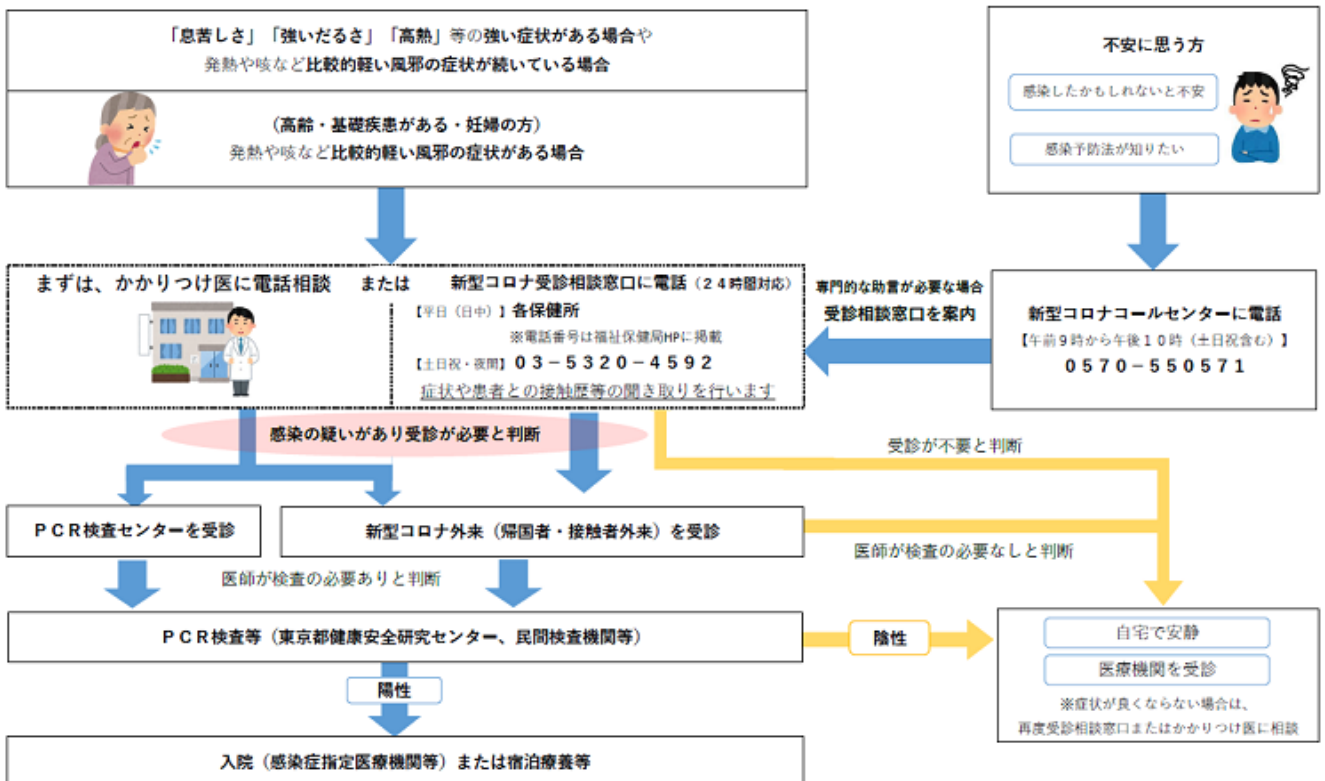
1. 手指消毒液
2. 体温計
3. マスク
4. 薬用ハンドソープ

もしも大会参加者の中から新型コロナウイルスの感染者が出た場合の対応について

各個人の人権が損なわれないよう情報保護等には十分に留意し、必要な場所に適切な連絡を行うようにすること。

その他関連資料 ※東京都福祉保健局参照

都民の皆さまへ～新型コロナウイルス感染症が心配なとき～



大会運営

Futsal EDGE 電話番号:03-6804-5928 (ユーロプラス内)